

平成27年 3月 定例会 2月23日～3月25日

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

委員会年間活動成果

主な議案

高齢者総合介護福祉 条例の一部改正

第1号被保険者の介護保険料率等を変更するものです。



望月久晴議員

介護保険料の値上げ額 を低く抑える努力を

本条例は介護保険の基準額を年額5万3200円から6万7200

3月定例会は2月23日から3月25日までの31日間の会期で開かれ、市長提出議案45件と、議員提出議案2件、委員会提出議案1件が提出され、いずれも可決・同意しました。また、9議案に対し延べ23人の議員が質疑し、議案2件に対し、4人の議員が討論を行いました。

日間にわたる一般質問では、12人の議員が活発な論戦を展開しました。2月4日・5日に開催された2月臨時会では役職改選が行われ、議長には三浦芳二氏（公明党・3期）、副議長には馬場栄郎氏（志政クラブ・3期）を選出。また、監査委員として秋元良夫氏（平成会・5期）を選任する議案に同意、委員会提出議案1件を可決しました。

0円に値上げするものである。消費税が増税され、年金支給額も年々削減され、ますます厳しい生活を強いられる中で、値上げは高齢者にとって耐えがたいものである。

戸田市は、低所得者の値上げ額を低く抑えるために、所得階層を9段階から13段階にするなど一定の努力はしているが、全ての階層で保険料の値上がりになっている。戸田市でも地方消費税交付金が7億円の増収になる。差額だけでも一般会計からの繰り入れを行い、介護保険料の値上

国民健康保険税条例 の一部改正

本市の課税限度額は73万円。平成27年度に法定限度額が引き上げられると85万円となり、差が12万円となることから、国民健康保険の安定的な運営及び税負担の公平性を確保するため、課税限度額を見直し、77万円に改めるものです。

今回の賦課限度額の改正は、平成23年度税

制改正当時の法定限度額まで引き上げることにより、高額所得者に応分の負担をお願いするものです。

一般会計補正予算

歳出では、国民健康保険特別会計繰出金の増額、財政調整基金等の積立金を計上、歳入では、市税及び学童等災害共済事業特別会計

繰入金金の増額等を見込んだものです。

《結果》

原案可決（20対3）

※委員会審査において、財政調整基金積立金を増額することに賛否両論がありました。

介護保険特別会計補 正予算

歳出では、介護給付費の増額、歳入では、国庫支出金、一般会計繰入金等の増額です。

《結果》

原案可決（20対3）

※委員会審査において、制度改正に伴う介護保険システム改修業務に賛否両論がありました。

一般会計予算

※2・3ページの予算マップ、及び本ページの一般会計予算の内訳参照。

質疑

Q 学童保育室事業について、小学校6年生までの拡大に当たっての対応は。

A 現在、公立学童保育室の総定員数1225人に対して、入室申請受付総数が1099人、そのうち拡大した新5・6年生に当たる児童数は合計55人。美谷本小、戸田東小、荻原小の3校の学童保育室においては、定員を上回る申請があった。待機児童が見込まれる小学校区付近に、新たに民間学童保育室3室を誘致し、110人分の受け入れを拡大する予定。

Q 生活保護世帯への学習支援事業の詳細は。

A 生活保護世帯の自立に向けた学習・住宅・就労支援などの事業は、これまで埼玉県が実施してきたが、県が26年度での事業

の終了を決定したことから、平成27年度からは戸田市が継続して実施するため予算を計上した。

学習支援事業では、支援の対象を生活保護世帯に加えて、生活困窮者世帯の子供にも拡大をする。教員経験がある支援員を任用し、個別家庭訪問を通じて、子どもの教育に関して相談相手となり、必要な助言を行う。状況に応じて、学校や専門機関への橋渡しなども行う。

Q 喫煙制限区域指定に 至った経緯は。

A 平成20年度に「戸田市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例」を施行し、市民等の環境美化意識の高揚に努めてきた。これまで市内3駅の駅頭におけるキャンペーン等により当該条例の周知を図ってきたが、いまだに歩行喫煙等に関する苦情が

寄せられている。条例に基づく喫煙制限区域の指定を実施することで、路上での喫煙行為そのものを禁止することができると、今回、新たに市内3駅周辺を「喫煙制限区域」に指定し、通勤時間帯を中心に啓発員が2人1組で各駅を巡回することにより、さらなる喫煙マナーの向上を目指す。平成27年6月1日の指定を予定している。



花井伸子議員

市政運営に市民協働 の本旨を貫け

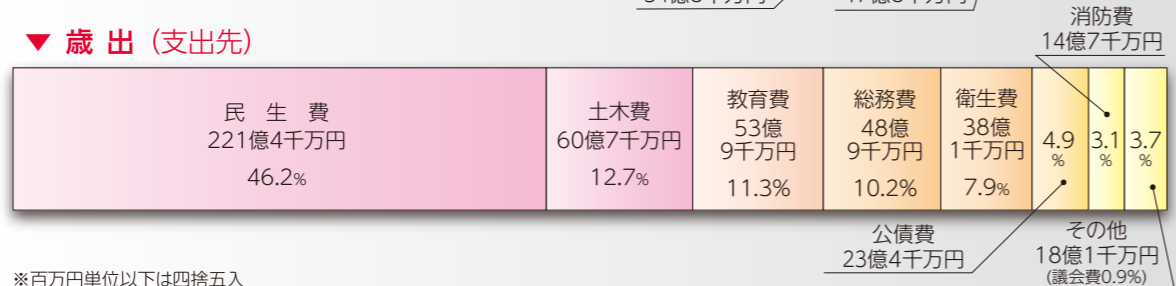
①昨年、平成25年度の姉妹都市訪問費用返還請求を求める住民監査請求を提出した市民は、厳しさを増す市民生活の中で税金の無駄遣いをやめて、少しでも身近な市政に生かしてほしいと考えてい

【一般会計予算 479億2千万円の内訳】

▼ 歳入 (収入源)



▼ 歳出 (支出先)



※百万円単位以下は四捨五入

▼ 平成27年度予算のあらまし(千円単位は切り捨て)

- 一般会計予算 479億2000万円
- 特別会計予算 265億 496万円 (12特別会計の合計額)
- 水道・下水道事業の予算

項目	水道事業会計	下水道事業会計
収益的 収 支	収入	26億1053万円
	支出	25億3578万円
資本的 収 支	収入	7410万円
	支出	10億5676万円
		27億1124万円
		27億1124万円
		11億7861万円
		18億8206万円

※一般会計予算の内訳は、5ページをご覧ください
 ※学童等災害共済事業特別会計は、平成27年度から廃止
 ※収益的収支…水道水の供給や下水の処理にかかる収入と支出
 ※資本的収支…配水管や浄水施設、下水道管やポンプ場の建設更新などにかかる収入と支出

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

委員会年間活動成果